

# 2024年

1.  $c$  を正の実数とする。各項が正である数列  $\{a_n\}$  を次のように定める。 $a_1$  は関数

$$y = x + \sqrt{c - x^2} \quad (0 \leq x \leq \sqrt{c})$$

が最大値をとるときの  $x$  の値とする。 $a_{n+1}$  は関数

$$y = x + \sqrt{a_n - x^2} \quad (0 \leq x \leq \sqrt{a_n})$$

が最大値をとるときの  $x$  の値とする。数列  $\{b_n\}$  を  $b_n = \log_2 a_n$  で定める。以下の間に答えよ。

(配点 30 点)

- (1)  $a_1$  を  $c$  を用いて表せ。
- (2)  $b_{n+1}$  を  $b_n$  を用いて表せ。
- (3) 数列  $\{b_n\}$  の一般項を  $n$  と  $c$  を用いて表せ。

2.  $a, b, c$  は実数で、 $a \neq 0$  とする。放物線  $C$  と直線  $l_1, l_2$  をそれぞれ

$$C: y = ax^2 + bx + c$$

$$l_1: y = -3x + 3$$

$$l_2: y = x + 3$$

で定める。 $l_1, l_2$  がともに  $C$  に接するとき、以下の間に答えよ。(配点 30 点)

- (1)  $b$  を求めよ。また  $c$  を  $a$  を用いて表せ。
- (2)  $C$  が  $x$  軸と異なる 2 点で交わる時、 $\frac{1}{a}$  のとりうる値の範囲を求めよ。
- (3)  $C$  と  $l_1$  の接点を  $P$ 、 $C$  と  $l_2$  の接点を  $Q$ 、放物線  $C$  の頂点を  $R$  とする。 $a$  が (2) の条件を満たしながら動くとき、 $\triangle PQR$  の重心  $G$  の軌跡を求めよ。

3.  $n$  を自然数とする。以下の間に答えよ。(配点 30 点)

- (1) 1 個のサイコロを投げて出た目が必ず  $n$  の約数となるような  $n$  を小さい順に 3 つ求めよ。
- (2) 1 個のサイコロを投げて出た目が  $n$  の約数となる確率が  $\frac{5}{6}$  であるような  $n$  を小さい順に 3 つ求めよ。
- (3) 1 個のサイコロを 3 回投げて出た目の積が 160 の約数となる確率を求めよ。

4. 1 辺の長さが  $\sqrt{2}$  の正方形  $ABCD$  を底面にもち、高さが 1 である直方体  $ABCD - EFGH$  を、頂点の座標がそれぞれ

$$A(1, 0, 0), B(0, 1, 0), C(-1, 0, 0), D(0, -1, 0),$$

$$E(1, 0, 1), F(0, 1, 1), G(-1, 0, 1), H(0, -1, 1)$$

になるように  $xyz$  空間におく。以下の間に答えよ。(配点 30 点)

- (1) 直方体  $ABCD - EFGH$  を直線  $AE$  のまわりに 1 回転してできる回転体を  $X_1$  とし、また直線  $AB$  のまわりに 1 回転してできる回転体を  $X_2$  とする。 $X_1$  の体積  $V_1$  と  $X_2$  の体積  $V_2$  を求めよ。
- (2)  $0 \leq t \leq 1$  とする。平面  $x = t$  と線分  $EF$  の共有点の座標を求めよ。
- (3) 直方体  $ABCD - EFGH$  を  $x$  軸のまわりに 1 回転してできる回転体を  $X_3$  とする。 $X_3$  の体積  $V_3$  を求めよ。

5. 0 以上の実数  $x$  に対して、

$$f(x) = \frac{1}{2} \int_{-x}^x \frac{1}{1+u^2} du$$

と定める。以下の間に答えよ。(配点 30 点)

- (1)  $0 \leq \alpha < \frac{\pi}{2}$  を満たす実数  $\alpha$  に対して、 $f(\tan \alpha)$  を求めよ。
- (2)  $xy$  平面上で、次の連立不等式の表す領域を図示せよ。

$$0 \leq x \leq 1, \quad 0 \leq y \leq 1, \quad f(x) + f(y) \leq f(1)$$

またその領域の面積を求めよ。